

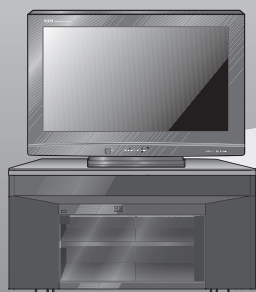
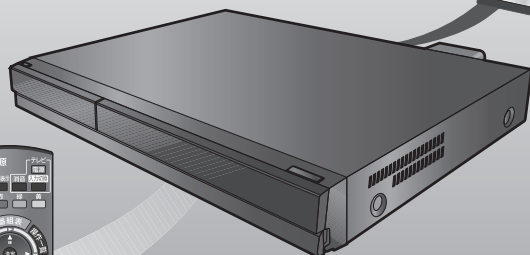
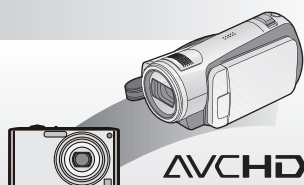
取扱説明書

CATV デジタル セットトップボックス

品番 **TZ-DCH9000**
TZ-DCH9800
TZ-DCH9810



ダウンロードによる
ソフトウェア
バージョンアップ
変更点 説明書



VIERA Link



このたびは、ケーブルテレビ局にご加入くださいます、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- **ご使用前に「安全上のご注意」(173～176ページ)を必ずお読みください。**
この取扱説明書は大切に保管してください。
- 本書は TZ-DCH9000、TZ-DCH9800、TZ-DCH9810 用の取扱説明書ですが、機種によって接続や設定内容が一部異なります。



安全上の
ご注意

視聴

録画

再生

編集

ダビング

他の機器と

写真

音楽

便利機能

接続・設定

必要なとき

■ この説明書について

本機は制御ソフトの変更により操作や機能の向上が図られています。そのため

CATV デジタル放送を録画した番組をホームサーバー機能を使って再生できるようになりました。

再生するためには、「CATV 番組の視聴許可」の設定が必要です。

この変更により、お持ちの取扱説明書とは次ページ以降の赤枠部分が異なりますのでご注意ください。

•「→○○」の表記は、お持ちの取扱説明書の該当ページをご覧ください。

DLNA 対応機器から再生する

ホームサーバー機能

- DLNA 対応の機器とネットワーク接続時

ネットワーク接続した DLNA 対応の機器から本機の HDD に録画した番組を再生することができます。

- 番組の一覧画面や再生可能な番組、再生方法などは接続した機器によって異なります。操作方法は接続した機器の説明書をご覧ください。
- 編集はできません。

接続した機器で、本機の番組を選び、再生を始める

- 再生中の操作は、接続した機器の操作方法に従ってください。



お知らせ

- ディスクまたは写真を再生することはできません。
- 以下の場合、再生できません。
 - ・デジタル放送を記録した XP、SP、LP、EP、FR モードの番組
 - ・i.LINK(TS) 入力から録画した番組
 - ・録画中の番組
- 本機が以下の操作中の場合、再生できません。
 - ・2 番組同時録画中
 - ・AVCHD のディスクや SD カードを再生中
 - ・高速ダビングと録画の同時実行中
 - ・初期設定画面表示中
 - ・ブラウザなどのネットワークを利用する機能を使用中 など
- 本機に取り込んだハイビジョン動画(AVCHD)は、ネットワーク接続したPZR900シリーズまたはDLNA対応の当社製テレビから再生することはできません。
- 2 台以上の機器で同時に再生することはできません。
- 再生中に本機を操作して初期設定画面を表示すると、再生を終了します。

再生できない番組から

「CATVデジタル放送を録画した番組
(ホームサーバー機能の場合)」
を削除しました。

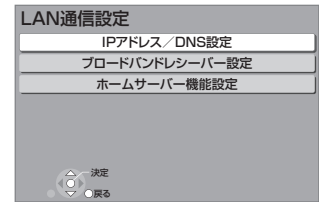
- お持ちの取扱説明書によっては、最初から記載がない場合があります。

別の部屋のテレビなどで再生する

便利機能

- 1 停止中に、を押す
- 2 **[▲][▼]**で「その他の機能へ」を選び、**決定**を押す
- 3 **[▲][▼]**で「初期設定」を選び、**決定**を押す
- 4 **[▲][▼]**で「LAN 通信設定」を選び、**決定**を押す

例) TZ-DCH9810



携帯電話の 接続形態を 設定する

ブロードバンド
レシーバー設定※

●TZ-DCH9810のみ

※ TZ-DCH9000、TZ-DCH9800 にブロードバンドレシーバー設定はありません。
ブロードバンドレシーバー機能をご利用になるには、対応サービスへの加入（一部有料）が必要です。

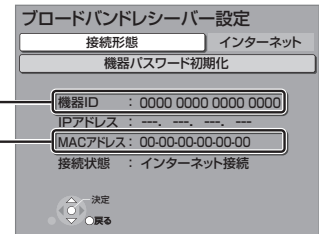
- 5 **[▲][▼]**で「ブロードバンドレシーバー設定」を選び、**決定**を押す

機器 ID:

ブロードバンドレシーバー機能を使ってインターネット
経由で携帯電話から操作するとき、機器を特定するための
番号です。

MAC アドレス:

家庭内ネットワークで接続されている機器を特定するた
めの番号です。



- 6 **[▲][▼]**で「接続形態」を選び、**決定**を押す

- 7 **[▲][▼]**で「インターネット」を選び、**決定**を押す

インターネット：本機をインターネットに接続する場合

- 「クイックスタート」(→114)が「入」に固定され、待機時の消費電力が増えます。

- 8 **[◀▶]**で「はい」を選び、**決定**を押す

画面上の「接続状態」が「インターネット接続」であれば接続完了です。

☞「接続されていません」が表示されているとき
ネットワークの接続(→110、111)、「IP アドレス /DNS 設定」(→126)を確認してください。

DLNA 対応機 器を登録設定 する

ホームサーバー
機能設定

- 5 **[▲][▼]**で「ホームサーバー機能設定」を選び、**決定**を押す

- 6 **[▲][▼]**で「ホームサーバー機能」を選び、**決定**を押す

- 7 **[▲][▼]**で「入」を選び、**決定**を押す

- 「クイックスタート」(→114)が「入」に固定され、待機時の消費電力が増えます。

- 8 **[▲][▼]**で登録したい機器を選び、**決定**を押す

- 登録したい機器の MAC アドレスを選んでください。
- MACアドレスの確認方法は、登録したい機器の取扱説明書をご覧ください。

- 9 **[◀▶]**で「視聴許可」を選び、**決定**を押す

- 登録された機器には「許可」が表示されます。
- 最大 4 台まで登録できます。
- 視聴許可した機器からしか本機を操作できません。

☞登録している機器の視聴許可を取り消すには

- ① 手順 8 で削除したい機器の MAC アドレスを選び、**決定**を押す

- ② **[◀▶]**で「視聴許可取消」を選び、**決定**を押す

- 削除した機器から「許可」の表示が消去されます。

☞ホームサーバー機能を使用しないときは

手順 7 で「切」を選ぶ

- 登録している機器からの操作はできなくなります。
もう一度「入」にすると操作できるようになります。

☞CATV デジタル放送を録画した番組の視聴を許可するには

手順 6 で「CATV 番組の視聴許可」を選び、「入」にする

- 暗証番号入力画面が表示されたら、画面の指示に従って[1]～[10]で暗証番号(4けた)を入力してください。

お知らせ

- 「ピエラリンク (LAN) 制御」(→128)と「ホームサーバー機能」の「入」「切」の設定は連動しているため、どちらか一方を「入」にすると、もう一方も同じように「入」になります。

☞前の画面に戻るには

を押す

☞設定を終了するには

を数回押す

ネットワーク連携する機器の設定をする

接続・設定

本機の設定を変える(初期設定)(つづき)

	設定項目	設定内容(下線部は工場出荷時の設定です)
テレビ／機器／ヒエラルク接続(つづき)	TVアスペクト(4:3)の設定 4:3テレビに接続時、16:9映像の映しかたを選びます。	DVD-Videoの 16:9 映像 ▶ パン & スキャン : 左右の切れた映像で再生 (パン & スキャン再生ができないソフトは、レターボックスで再生) ▶ レターボックス : 上下に帯のある映像で再生
	録画ディスクの 16:9 映像	▶ スルー : 録画された映像のまま再生 ▶ パン & スキャン : 左右の切れた映像で再生 ▶ レターボックス : 上下に帯のある映像で再生 HDD DR モードの番組は、レターボックスで再生します。
	i.LINK 機器モード設定 i.LINK(DV入力/TS)端子に接続した機器に合わせて設定します。 ●本機の入力が「i.LINK(TS)」のときは、操作一覧を表示できません。操作一覧を表示する場合、 [入力切換] (ふた内部)を押して「i.LINK(TS)」以外を選んでから [操作一覧] を押してください。	▶ DV モード : DV 機器 ▶ TS モード : i.LINK(TS)に対応する DVD レコーダー、ブルーレイディスクレコーダー、D-VHS ビデオカセットレコーダー、HDD ビデオレコーダー
LAN通信設定	IP アドレス /DNS 設定(→126)	→ [決定] を押して、さらに設定します。
	接続テスト	---
	IPアドレス自動取得	▶ する ▶ しない
	IPアドレス	-----
	サブネットマスク	-----
	ゲートウェイアドレス	-----
	DNS-IP自動取得	▶ する ▶ しない
	プライマリDNS	-----
	セカンダリDNS	-----
	MAC アドレス	-----
	ブロードバンドレシーバー設定(→129) [※]	機器 ID、IP アドレス、MAC アドレス、接続状態が確認できます。 → [決定] を押して、さらに設定します。
	接続形態 ネットワーク機能を使って携帯電話から操作する設定をします。	▶ インターネット : 本機をインターネットに接続しているとき ▶ 無効 : 携帯電話から操作しないとき 「インターネット」に設定すると、「クイックスタート」(→135)は自動的に「入」になります。
	機器パスワード初期化 携帯電話から操作するとき使用するパスワードを初期化します。	▶ する ▶ しない
ホームサーバー機能設定 (→129) DLNA 対応機器から操作するための設定をします。	→ [決定] を押して、さらに設定します。	
ホームサーバー機能 ホームサーバー機能の設定をします。	▶ 入 ▶ 切 : ホームサーバー機能を使わないとき ●「入」に設定すると、以下の設定は自動的に「入」になります。 ・「クイックスタート」(→135) ・「ヒエラルク(LAN)制御」(→139)	
CATV 番組の視聴許可 CATV デジタル放送の視聴を許可する設定をします。 ●暗証番号入力画面が表示されたら、画面の指示に従って[1]～[10]で暗証番号(4けた)を入力してください。	▶ 入 ▶ 切 ●「入」に設定すると、視聴制限のある番組も視聴できるようになります。	
(MAC アドレス) 本機を操作できる DLNA 対応機器を登録します。	→ [決定] を押して、さらに設定します。 ●登録された機器には「許可」が表示されます。 ●すでに登録されている機器を選んだ場合、その機器の登録削除ができます。	

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
HDMI (HDMI)	ビエラリンク (HDMI) が働かない	<ul style="list-style-type: none"> ●本機の電源を「入」にしたときに、本体表示窓に「HDMI」が表示されない場合は、HDMIケーブルの接続を確認してください。 ●初期設定「ビエラリンク制御」が「入」になっていますか。 ●接続した機器側のビエラリンク (HDMI) の設定を確認してください。 ●HDMI機器の接続を変更したとき、停電やコンセントの抜き差しをしたとき、ダウンロードを実行したときなどにビエラリンク (HDMI) が動作しなくなる場合があります。このときは、以下の操作をしてください。 <ol style="list-style-type: none"> 1 HDMIケーブルで接続したすべての機器の電源を入れた状態で、テレビ (ビエラ) の電源を入れ直す 2 テレビ (ビエラ) のビエラリンク (HDMI) を制御する設定を「しない」に変更し、再度「する」に設定する (詳しくはビエラの取扱説明書をご覧ください) 3 テレビ (ビエラ) の入力を、本機を接続したHDMI入力に切り換えて、本機の画面を表示したあとに、ビエラリンク (HDMI) が動作するか確認する 	— 139 — —
	オートサウンド連携が働かない	<ul style="list-style-type: none"> ●初期設定「オートサウンド連携」が「入」になっていますか。 ●接続した機器の電源を入れる順番によっては、正しく働かない場合があります。その場合、テレビ (ビエラ) の入力を HDMI 入力以外に切り換えたあと、再び本機を接続した HDMI 入力に切り換えてください。 	139 —
HDMI (LAN) / ホームサーバー機能	ネットワーク接続した当社製テレビやDLNA対応機器から番組の再生ができない	<ul style="list-style-type: none"> ●ネットワーク接続は正しいですか。 ●初期設定「ビエラリンク (LAN) 制御」や「ホームサーバー機能」が「入」になっていますか。 ●初期設定「ビエラリンク (LAN) 設定」で再生する機器が登録されていますか。 ●初期設定「ホームサーバー機能設定」で再生する機器が「許可」になっていますか。 ●再生する機器の MAC アドレスは正しいですか。 ●以下の番組は再生できません。 <ul style="list-style-type: none"> ・デジタル放送を記録した XP、SP、LP、EP、FR モードの番組 ・i.LINK (TS) 入力から録画した番組 ・録画中の番組 ●本機が以下の操作中の場合、再生することはできません。 <ul style="list-style-type: none"> ・2 番組同時録画中 ・AVCHD のディスクや SD カードを再生中 ・高速ダビングと録画の同時実行中 ・初期設定画面表示中 ・ブラウザなどのネットワークを利用する機能を使用中 など ●本機に取り込んだハイビジョン動画 (AVCHD) は、ネットワーク接続した PZR900 シリーズまたは DLNA 対応の当社製テレビから再生することはできません。 ●2 台以上の機器で同時に再生することはできません。 	110 128、 129 128 129 — — — —
	再生できない番組から「CATVデジタル放送を録画した番組 (ホームサーバー機能の場合)」を削除しました。 ●お持ちの取扱説明書によっては、最初から記載がない場合があります。		
その他	SDカードのMPEG2動画が再生できない	●SDカードから直接再生できません。HDDなどにダビングしてから再生してください。	67
	電話機にノイズ (雑音) が入る 電話回線につないでいるときに 電話機やファクシミリ呼び出し音が鳴る	●モジュラー分配器を使用すると、一部の電話機やファクシミリでこの症状が出る場合がありますが、市販の自動転換器 (パソコン対応用も含む) または電話回線用ノイズフィルター (雑音防止器) で改善される場合があります。詳しくはご使用の電話機やファクシミリなどのメーカーにご相談ください。	—
	ソフトウェアのダウンロードができない	●ダウンロードは、本機の電源を「切」にした状態で行われます。	—
	ソフトウェアのダウンロードを行ったら、受信できなくなった	●ダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります。設定をやり直してください。	115
	操作一覧が表示されない	●本機の入力が「i.LINK (TS)」になっていませんか。 [入力切換] (ふた内部) を押して「i.LINK (TS)」以外を選んでから、[操作一覧] を押してください。	—

故障かな!?(つづき)

必要なとき